

校長名	長井 博和	QRコード 
所在地	〒544-0004 大阪市生野区巽北1-30-29	
電話番号	06-6753-0301	
FAX番号	06-6753-1765	
HPアドレス	https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e671495	



主な学校行事

4月	入学式 対面式 始業式 学習参観 遠足
5月	個人懇談会
6月	地域合同防災訓練（土曜授業）6年修学旅行 プール開き
7月	北異カーニバル プール納め 期末個人懇談会 終業式
8月	始業式 つながれ! Enjoy! チェンティ-ハギハッキョ
9月	5年一泊移住
10月	遠足・社会見学 運動会
11月	避難訓練 北異フェスタ（作品展）
12月	期末個人懇談会 終業式
1月	始業式 卒業遠足
2月	学習参観
3月	卒業式 修了式

教育目標

主体的に学び、心身ともに強く明るい心の豊かな子どもを育成する
～素直で明るく思いやりのある子～

重点目標

- 「学ぼう」という気持ちをもった子
- きまりを「守れる」子
- 自分や友だちを「想いやる」子

令和5年度全国学力・学習状況調査

平均正答率 (%)	国語	算数
	62	58

結果概要

国語の平均正答率は、全国67.2%、大阪府67%、北異小62%(全国比92%、大阪府比93%)領域別に大阪府の中で比べた場合、「話す・聞く」領域は大阪府比94%、「書く」領域は大阪府比103%、「読む」領域は大阪府比91%であった。平均正答率、領域別結果ともに令和4年度の対全国比、対大阪府比より向上していることが分かった。
算数の平均正答率は、全国62.5%、大阪府62%、北異小58%(全国比93%、大阪府比94%)領域別に大阪府の中で比べた場合、「数と計算」領域は102%、「図形」領域は86%、「変化と関係」領域は92%、「データの活用」領域は94%であった。平均正答率に関して令和4年度の対全国比、対大阪府比より向上していることが分かった。

自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

〈教科に関する調査より〉

【国語】
成果…「書く」領域は大阪府比を3%上回り非常によくできている。
課題…「読む」領域の習得に課題があり「情報の扱い方に関する事項」に関する問題にも課題がある。しかし、課題面の領域でも対大阪府比は91%で、かなり近づいてきている。また、第IV区分率についても、昨年度より14.3%改善されている。
【算数】
成果…「数と計算」領域は大阪府比を2%上回り非常によくできている。

令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

種目別平均値

性別	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	合計得点
男子	17.83	18.92	30.17	43.83	51.25	9.23	153.29	24.00	53.45
女子	17.52	17.86	34.59	39.19	38.11	9.54	141.18	15.04	54.79

結果概要

学校の特に課題である「立ち幅とび」の結果は、男子は全国平均を2.16ポイント上回る事ができたが、女子は全国平均を3.11ポイント下回った。また、男子は8種目中6種目で全国平均を上回り、体力合計点も全国より0.86ポイント上回った。また、女子は8種目中5種目で全国平均を上回り、体力合計点も全国より0.51ポイント上回った。男女ともに体力合計点で全国平均を上回ることができたが、男女ともに、「上体起こし」「長座体前屈」の柔軟運動系の項目で全国平均を下回った。
また、質問項目の「運動やスポーツをすることは好きですか」について肯定的に回答



教育方針

- 【学力の向上】**
- 「わかる」「できる」喜びを体感させる授業の実践
 - 基本的な学力の定着を目指した指導の工夫
 - 体験学習や外部人材の積極的な導入と、ICT機器の活用
- 【道徳性・社会性の育成】**
- 思いやる心の育成
 - いじめや差別を許さない集団の育成
 - 自尊感情の育成
- 【健康・体力の保持増進】**
- 運動に親しむ子どもを育てるための指導の工夫
 - 食育から健康について考える指導の工夫

課題…昨年度から引き続き「図形」領域に一番の課題がある。しかし、どの領域も対大阪府比は85%以上で、かなり近づいてきている。また、第IV区分率についても、昨年度より26.7%改善されている。

〈質問紙調査より〉

成果

- 「自分にはよいところがある」への肯定的回答が、全国より4.2%、大阪府より6.6%高い。
- 「先生はあなたのよいところを認めてくれる」への肯定的回答が、全国より3.2%、大阪府より3.3%高い。
- 「将来の夢や目標を持っている」への肯定的回答が、大阪府より0.7%高い。

課題

- 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」への肯定的回答が、全国より6.4%、大阪府より1.5%低い。
- 「学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか」への肯定的回答が、全国より2.7%低い。

〈アクションプラン〉

- 国語では、4つの取組によって「話す・聞く」「読む」2領域の平均正答率を上げる。1.読む本の種類を吟味し、読書活動の充実を図る。2.自分の考えを深めたり、広げたりすることができるように、学級の友達との間で話し合う活動を増やす。3.簡単な読解問題を、継続的に取り組ませる指導体制を作る。4.リーディングスキルを意識した授業プランの検討を行う。
- 算数でも、4つの取組によって「図形」領域の平均正答率を上げる。1.全国学力・学習状況調査に即した様々な問題を解く時間を設ける。2.流暢性を高める「算数チャレンジ」のような問題を継続的に行う。3.具体物を用いた「わかりやすい授業」の充実を図る。4.習熟度別少人数指導やデジタルドリルの活用など個別最適化された学習環境を作る。

する児童の割合は、男子は95.9%(全国92.9%)で3%上回った。また、女子は89.3%(全国85.7%)で3.6%上回った。「1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合」は、男子は0%(全国9%)、女子は7%(全国17%)で、男女ともに全国平均より良い数値となった。

自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

年間を通じて、学校全体で「北異モリモリランド」「みんな遊び」などの休み時間に体を動かす取り組みで遊ぶ活動を中心に行なったことで、男子で全国平均を上回ることができた。また、「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問項目について肯定的に回答する児童の割合が男女ともに全国を上回ることができた。体育の学習や、休み時間の取り組みが結果にしっかりと反映されている。
課題面としては、女子の「立ち幅とび」、男女ともに、「上体起こし」「長座体前屈」の項目で全国平均を下回ったので、体育の学習や休み時間の取り組みの際に、柔軟運動系の活動を積極的に取り入れていく必要がある。

校長先生のメッセージ

北異小学校は創立70年をこえる歴史ある学校です。保護者・地域の皆様と力を合わせて、活気あふれる学校づくりに、そして元気あふれる「北異っ子」のさまざまな学びのために、教職員一同が全力で教育活動に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

運営に関する計画

計画のエッセンス

子どもたちがみんなが「楽しく」「安心して」学校へ来ることができるように！
子どもたちがみんなが「わかった」「できた」と思えるように！
子どもたちがみんなが様々な世界と「つながる」ことができるように！

中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

- 令和6年度の全国学力・学習状況調査の「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、85%以上にする。

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

学校みんなで取り組む「ポジティブ行動支援」 ～子どもたちをみんなでほめて育てる～

- 3つの柱「学ぶ」「守る」「想う」について、具体的な目標を立てて、みんなで共有します。
- どうすれば目標が達成できるのか考えさせ、そのための環境を整えます。
- 目標に対して望ましい行動ができた子を学校、保護者、地域と一緒に褒めてたくさんほめます。

放課後学習

- 学習の苦手な子には声をかけ、少人数で、復習を中心に行います。
- 担任だけでなく、様々な先生やサポーターが、丁寧に支援します。
- 子どもたちは静かに、真剣に取り組んでいます。



そうじ後のビジョントレーニング・きたたつ体操

- ビジョントレーニングで授業への集中力や意欲を高めます。
- きたたつ体操で体幹をトレーニングし、運動能力を高めます。
- 毎日続けることで、確実に身につきます。



【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和6年度の小学校学力経年調査・校内調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を35%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和6年度末の小学校学力経年調査・校内調査の「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、80%以上にする。



授業前の朝学習

- 授業前の20分間を使って、全校で計画的に朝の学習をしています。
- 月～金曜日まで、曜日を決めて算数かた、算数チャレンジ、読書タイムを行っています。
- 日々の小さな積み重ねが大きな力になります。



元気もりもり食育指導

- その日の給食がどのように作られたのか、毎日、給食を食べる前に写真で確認します。
- 実物やかわいいイラストを使いながら、わかりやすい食育指導をしています。
- 北異小学校の子どもたちは、給食調理員さんとも仲良しです。

